



内科・消化器内科

総合内科専門医・消化器病専門医  
消化器内視鏡専門医・ピロリ菌感染症認定医

## 本当に大丈夫か

先月号では、日本国民とくに大阪府民に対して「これでいいのか」と問いました。隣の兵庫県では、知事に対する不信任案が全会一致で可決されましたが、失職した前知事が再選されました。

この選挙においては、前代未聞の選挙運動が行われ、大きな問題になっています。「パワハラ」や「おねだり」などはたいした問題ではないと私は考えています。内部告発された知事本人が、告発者を特定し処分を行ったこと、つまり「公益通報者保護法の違反」が唯一の論点であるべきと私は考えています。亡くなった西播磨<sup>はりま</sup>県民局長の名誉が回復されるべきと考えます。

知事が再選されたことで、これらの問題がすべて解決したかのような風潮がありますが、まだ百条委員会と第三者委員会は継続していますし、思いがけず「公職選挙法違反」が表面化してきました。この選挙の結果に、兵庫県民は本当に納得しているのでしょうか？ 本当に大丈夫か兵庫県民！と問いたいです。

大阪維新の会の代表が、吉村氏に替わりましたが、案の定3回目の「都構想」を言い始めました。東京を真似て「大阪都」にすることに、何の意味があるのか、私には理解できません。兵庫県の問題は所詮他県のことですが、都構想の問題は「大阪市に隣接する八尾市」にも影響する可能性があります。他人事<sup>ひとごと</sup>ではありません。3回目の住民投票があっても大阪市民は否決すると信じていますが、本当に大丈夫か大阪府民！と改めて問いたいと思います。

「103万円の壁」問題を言い出した国民民主党の玉木代表が英雄のように取り上げられています。玉木氏を敵視する財務省が、女性問題を暴露したという陰謀論まで出てくる始末です。

住民税がかかる100万円、所得税がかかる103万円、社会保険加入対象になる106万円、扶養からはずれる130万円、配偶者特別控除が減り始める150万円、配偶者特別控除がなくなる201万円と多くの壁が存在します。今まで頑なに变えてこなかった自民党も、さすがに少数与党となつては譲歩せざるを得ないでしょうが、他の壁はどうなるのでしょうか。

最後に、トランプ氏を大統領に選んだ米国民、本当に大丈夫か？

## 臨時休診の予定

12/29(日)~1/3(金)

今月号の原稿締め切りは、11/27でした。最新の情報は、ホームページ・きくメールで、ご確認ください。ホームページ：<http://www.kikuchi-clinic.com/>  
メールマガジン「きくメール」(無料)の登録はこちらです。

<https://www.mag2.com/m/0000239603/> (右のQRコードで登録できます)

Instagram: [hiroshi\\_kikuchi1](https://www.instagram.com/hiroshi_kikuchi1) (主に、城巡りや旅の投稿です)



## 救急安心センターおおさか

#7119 (または06-6582-7119)

年中無休24時間対応の救急医療相談窓口です。看護師・医師などが相談に応じます。

## 新型コロナについて

新型コロナウイルス感染症は、昨年5月に5類感染症になりました。多くの方が「コロナは終わった」と思っておられるのでしょうか。確かに初めの頃は、重症の肺炎になり人工呼吸を受けた方も当院の患者さんにおられましたし、ホテル療養になった方も多かったです。その頃に比べれば「風邪」のようなものではありませんが、**昨年5月に5類感染症となって以降の1年間に、新型コロナのために約3万2千人の方が亡くなっている**(インフルエンザの約15倍)ことはお伝えしておかなければいけません。

**コロナ検査を受けていない人の「風邪」はコロナだと疑った方がいいです。**新型コロナだと、咳が長引いたり、嗅覚・味覚障害が起こることもあります。全身倦怠感などが長期にわたる事例もあります。ただの「風邪」とは違う病気だということを、忘れないでください。

今夏に「第11波」がありましたが、半年に一度は小さくても「波」が起こると考えています。

(右) 1年振りに新型コロナの抗体検査をしました。昨秋6回目のワクチン接種を受け1年たちましたが、予想に反して抗体はかなり残っています。

検査項目	測定値	単位	基準値
COV-2S/IgG	(+)		(-)
測定値	51016.5	AU/mL	50.0未満

気づかぬ間にコロナに感染していた可能性は否定できませんが、ウイルスは常に変異を繰り返していますので、最新のワクチン接種をする意味はあります。私は11月末に接種しました。

## 発熱外来(完全予約制)について

発熱がなくても「風邪」症状のある方は、必ず電話での予約をお願いします。飛び込みで来られた方は、院外でお待ちいただくか、出直していただきます。感染拡大予防にご協力ください。

毎月の定期受診で診察室に入られてから、「風邪」を引いたとのことで検査をしたらコロナだったということが何度もありました。できるだけ早く申し出てください(できるだけ来院前に!)

発熱外来の時間は、原則として午前診および夕診の終了後です。新型コロナの抗原定性検査を行います。高熱の場合は、インフルエンザの検査も同時に行います。

## 新型コロナおよびインフルエンザのワクチン接種について

- ・接種料金等は、次ページをご覧ください。
- ・**接種期間は、令和7年1月31日(金)まで**です。
- ・**接種回数はそれぞれ1回**です。
- ・**65歳の方は、誕生日の前日から接種が可能です。**
- ・市民税非課税世帯の方、生活保護受給者の方等は負担金が免除になりますが、事前の申請が必要です。接種後の払い戻しはできませんので、ご注意ください。
- ・**接種券の送付はありません。**

新型コロナのワクチンは、今まで同様「ファイザーのコミナティ」です。今シーズンから認可された「レプリコンワクチン」は使用しません。今シーズンのワクチンがすべてレプリコンのように勘違いして、こわいと言っている方がおられますが、マスコミの思うつぼです。

※定期的に受診されている患者さんは、昨年同様、**できるだけ診察日に接種をお願いいたします。**

※**新型コロナとインフルエンザの同日接種が可能です**ので、ご検討ください。(次ページに続く)

		新型コロナ	インフルエンザ
(高齢者) 接種費用の 免除対象	市民税非課税世帯の方 生活保護受給者 等	○	○
	八尾市公害認定患者の方	×	○
接種料金	接種日において八尾市に住民登録のある方で ①65歳以上の方 ②60歳以上で心臓・腎臓・呼吸器等の疾患で身体障害者手帳1級をお持ちの方	3,000円	1,200円
	上記以外の方で、今年9月までに当院で一度でも（何でも）予防接種を受けたことのある方	14,300円 (本体13,000円+税)	2,970円 (本体2,700円+税)
	上記以外の方 (64歳以下で当院で一度も予防接種を受けたことのない方)	14,850円 (本体13,500円+税)	3,410円 (本体3,100円+税)

- ・新型コロナのワクチンは「オミクロン株JN. 1系統の1価ワクチン」です。複数の新型コロナワクチンが認可されていますが、当院では今までと同じ「ファイザー製薬」のワクチン（商品名：コミナティ）を使用しています。レプリコンワクチンなど、他のワクチンをご希望があっても対応できません。
- ・インフルエンザのワクチンは「A型2株・B型2株の4価ワクチン」です。
- ・新型コロナワクチンは高額のため、64歳以下の方の接種料金が高くなっておりますが、ご了承ください。国の想定価格は15,300円ですが、近隣の診療所ではほとんど15,000円以上、病院は高めです17,000円位のところが結構あります。
- ・高齢者の方は、新型コロナ・インフルエンザとも原則として住民票のある市町村でのみ助成されます。（市外の方が、八尾市内の老人施設に入所している場合等は、例外的に可能です）
- ・インフルエンザは、昨年までは「かかりつけの方」「特定健診を受けた方」などの料金設定をしていましたが、区分が複雑になり判断が難しくなっていましたので、当院でのワクチン接種歴のみで区分をしました。また、光熱費、人件費等を含めた物価の上昇のため、昨シーズンまでと比べて、接種料金がやや高くなっております。ご理解のほどお願いいたします。
- ・昨年までは、当院のメールマガジン「きくメール」読者の方は割引料金としていましたが、申込みの条件をお守りいただけない方が毎年おられるため、廃止としました。
- また、メールでの予約は、今年から行いませんので、お電話または窓口での予約をお願いします。TEL 072-990-5820（診療時間内をお願いします）
- 現在のところ、定期の診察の患者さんは、当日のお申し出でも接種可能ですが、予診票の記入が必要ですので、診察室に入る前にお申し出ください。流行が始まると、希望者が急増して予約がないと接種できないことも予想されますので、できるだけ予約をお願いします。

### 肺炎球菌の予防接種

(当日接種可ですが、問診票の記入が必要ですので、診察室に入る前に受付でお申し出ください)

日本人の死亡原因の第4位が肺炎です。高齢者では肺炎球菌が原因の多くを占めます。

対象者は1回目の接種のみ2000円の自己負担で受けることができます。

今年度から65歳のみが対象です。接種可能な日は、65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前日までです。

市民税非課税世帯の方、生活保護受給者等は負担金が免除されますが、必ず接種前に八尾市保健センター(TEL 994-8480)での手続きをしてください。また、特別に負担金のことなる方があります(右表)

ワクチンの効果は5年間です。2回目以降の接種料金は左表の通りです。

例外の方の接種料金	
八尾市公害認定患者さん	無料(2回目以降も)
ひそろ脾臓摘出後の方(胃がん術後など)	保険適用(2回目以降も)

接種料金(税込)	
かかりつけ患者さん	6,820円
かかりつけでない方	7,920円

情報は「肺炎予防.jp」をご覧ください。  
(<https://www.haien-yobou.jp/>)

### 帯状疱疹(ヘルペス)の予防接種(予約制)

子どもの頃に感染した水痘(水ぼうそう)のウイルスが体内に潜んでいて、高齢になって免疫が低下すると帯状疱疹を発症します。

ワクチン接種は、発病予防および発病した場合の症状・後遺症(神経痛)の軽減が目的です。

接種対象は50歳以上です。

商品名(製薬会社)	水痘生ワクチン(ビケン)	シングリックス(グラクソスミスクライン)
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種方法・回数	皮下注射 1回	筋肉注射 2回(2~6か月間隔)
予防効果	約50%	約90%
効果持続期間	約5年	約10年

当院では表にある2種類のワクチン接種を行っています。情報は下記のサイトをご覧ください。

「帯状疱疹.jp」(ビケン) <https://taijyouhoushin.jp/>

「帯状疱疹予防.jp」(GSK) <https://taijyouhoushin-yobou.jp/>

接種料金(税込)(1回分)		
生ワクチン	ワクチン種類	不活化ワクチン
7,480円	かかりつけ患者さん	20,350円
8,580円	かかりつけでない方	21,450円

### RSウイルスワクチンについて

さだまさしさんがTVのCMに出ています。RSウイルス感染症は、通常は「風邪」のような症状ですが、高齢者、呼吸器疾患・心疾患等をお持ちの方は、肺炎を起こすこともあります。

接種対象者は当初60歳以上でしたが、感染リスク(心疾患・呼吸器疾患・糖尿病・肥満等)がある方には50歳以上で接種が可能になりました。接種料金は25,000円(税込)です。

1回の接種で2年間は免疫が維持できます。(3年以上のデータは今のところありません)

**風しんの予防接種 (予約制)**

※「麻しん風しん混合ワクチン」が品不足のため、入荷待ちの予約になります。ご了承ください。

風しんで怖いのは「先天性風しん症候群」です。妊娠初期に感染した場合、新生児に先天性白内障、先天性心疾患、難聴などが起こる可能性が高くなります。下記の2つの事業があります。

A「風しん5期定期接種」(今年度末で終了の予定です)

対象者は、**昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性**で、クーポン券があります。

B「先天性風しん症候群予防対策事業(八尾市)」

対象者は、八尾市に住民票のある方で、**①妊娠を希望している女性 ②①の配偶者 ③妊婦の配偶者 ④①の同居者 ⑤妊婦の同居者**です。

無料の抗体検査を受けていただき、その結果で接種対象となれば、無料で接種可能です。

(妊娠中の女性は、接種を受けられません)

接種料金(税込)

9,350円

対象外の方の接種料金は、左の通りです。

**子宮頸がんワクチン接種 (予約制)**

**子宮頸がんは、VPD (Vaccine Preventable Diseases: ワクチンによって予防できる病気)のひとつです。ぜひ接種をお受けください。**

**定期接種**(無料)の対象者は、小学6年生から高校1年生(相当)の女子です。

ワクチンは、2価、4価、9価の3種類がありますが、当院では効果の高い9価ワクチン(商品名:シルガード9)の接種を行っています。

9価ワクチン接種のスケジュールは、下記の通りです。

**14歳までに接種開始した場合は、2回接種**が標準です。

1回目接種 → 6か月あけて2回目接種(5か月目から12か月後まで接種可)

**15歳以上で接種開始した場合は、3回接種**が標準です。

1回目接種 → 2か月あけて2回目接種 → 1回目から6か月あけて3回目接種

※2回目は、1回目から1か月あければ接種可。3回目は2回目から3か月以上あければ接種可。

※**キャッチアップ接種**を実施しています。ワクチンの供給不足のため、新規の受付を中止していましたが、現在、供給量は戻りつつあるようです。接種可能かどうかはお問い合わせください。

**接種期間は令和7年(来年)3月末までの予定でしたが、来年3月までに1回目の接種を行えば、3回目まで無料で接種を受けることができるようになりました。**

**また、定期接種の最終年(高校1年生相当)の方も、来年3月末までに1回目の接種を受けた方は、3回目まで無料で接種できることになりました。**

※接種時のお願い

13歳未満の方の接種には、保護者の同伴が必要です。

13～15歳の方の接種には、予診票と同意書に保護者のサインが必要です。

厚生労働省の感染症・予防接種相談窓口

TEL 03-5656-8246 (平日の午前9時～午後5時)

大阪府の相談窓口

TEL 06-4397-3549 (平日の午前9時～12時15分、午後1時～6時)

### 特定健診(予約制)

75歳未満と75歳以上で受診券が異なります。今年度中に75歳になる方は、誕生日の前日までにお受けください。

お問い合わせは、八尾市健康保険課(TEL 072-924-3865)へお願いします。

健診の内容は、問診・身体計測(身長・体重・腹囲)・検尿・採血・心電図・診察です。血液検査の結果は当日は出ませんので、結果のための受診が必要です。

八尾市国保と後期高齢者の方は無料ですが、社会保険・他の保険組合の方は、一部の検査項目が省かれたり、負担金が必要なことがありますので、あらかじめご確認ください。

健診に含まれない検査(胸部X線写真・骨密度測定・超音波検査(腹部・甲状腺・頸動脈)・腫瘍マーカー・胃カメラ・大腸ファイバー等)をご希望の方は、保険で可能です。すべて予約制ですので、必ず予約をお願いします。

ピロリ菌検査は、胃カメラを受けられる場合に限り、保険で検査可能です。保険外で検査をした場合は「除菌治療」も「除菌判定の検査」も保険外(自費)です。

採血は「空腹時」が原則です。空腹とは「10時間以上の絶食」です。食事をすると、血糖値と中性脂肪は高い数値が出やすいです(基準値もかわります)。ただし、絶食のために、脱水状態になると困ります。水やお茶その他「カロリーゼロ」の水分は、飲んでも支障ありません。

特定健診はいわゆる「メタボ健診」です。肥満プラス高血圧症・糖尿病・脂質異常症のうち2つがあれば、メタボになります(一つの場合は、メタボ予備群です)。逆に、肥満がなければ、高血圧症・糖尿病・脂質異常症があってもメタボにはなりません。

また「特定健診では、後期高齢者にはメタボの判定をしない」ことになっていますが、メタボでないから安心という意味ではありません。肥満の方は減量することで改善する可能性が高いわけですが、逆にやせている高齢者の生活習慣病治療は難しいです。

### 肝炎ウイルス検診

B型・C型肝炎ウイルスの検査です。20歳以上の方が一度だけ無料で受けることができます。受診券はありません。肝炎ウイルスが、肝疾患(慢性肝炎、肝硬変、肝がん(肝細胞がん))の原因の7~8割を占めます。ぜひお受けください。

私は、研修を受けて「大阪府肝炎医療コーディネーター」の認定を受けています。ご質問があれば、ご相談ください。

### 大腸がん検診(便潜血2回法)

40歳以上の八尾市民は年1回無料で受けられます。受診券はありません。検査キットは、受付および診察室でお渡しします。便を2日分提出していただき、1回でも陽性(血液が混じっている)なら、要精密検査(大腸ファイバー:当院でできます)となります。

ただし、肉眼でわかる血便や、便通異常、体重減少などがある場合は、検診をとばして、内視鏡検査をお受けになることをお勧めします。

また、2親等以内(親・子・祖父母・孫・きょうだい)に、大腸癌や大腸ポリープになった方がおられる場合は、一度は内視鏡検査をお受けになることをお勧めします。

## 消化器内視鏡専門医を更新しました



私は、日本消化器内視鏡学会認定の専門医です。5年に1回の更新が必要で、今回が6回目の更新です。

今では、認定されるのは結構大変ですが、私の時は、5年以上の会員歴と、1回以上の学会発表と、師匠（指導医）の推薦状と、診療実績（内視鏡検査の件数）の条件を満たせば、試験もなく専門医になれました。（内科専門医と消化器病専門医は、試験がありました）

更新はさらに簡単で、5年間で所定の点数（学会参加等）を満たせば、更新できます。（学会参加のために時々休診させていただきます。ご協力ありがとうございます）

専門医だと何か得があるのかと聞かれると困ります。胃カメラの点数が1,140点（11,400円）ですが、専門医だと1,000円高くなるとかだとうれしいですが、全く同じ金額です。「内視鏡専門医」と広告を出せることくらいでしょうか。

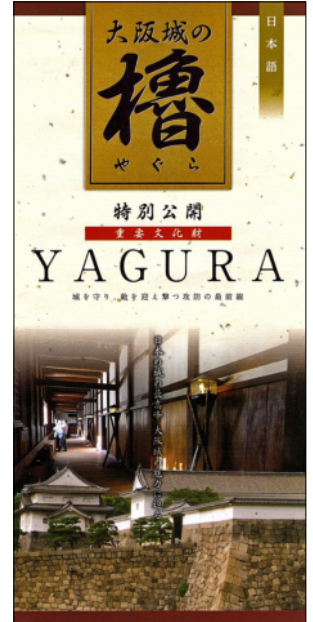
この広報誌の最初のページにも、専門医を書いています。当院で内視鏡検査（胃カメラ、大腸ファイバー）ができることすらご存じない患者さんも多いと思います。

急に寒くなり、紅葉が始まりましたので、11/24に大阪城公園へ行きました。紅葉はもう少しというところで、あと1週間くらい後でちょうどいづらかなと思いました。

（下左）天守。1931年完成の鉄筋コンクリート造りの復興天守です。豊臣秀吉が築いた大坂城は、この下に埋まっています。発掘調査が行われています。

江戸時代から残っている櫓やぐらがいくつかあり、定期的に公開されています。この日は秋の特別公開の最終日でした。

（下右）千貫櫓せんかんの内部。1620年に築かれたもので、大坂城で現存する一番古い建造物です。次の公開は、来年春になると思います。



## マイナ保険証について

12月2日以降、新たな「**健康保険証**」は発行されませんが、有効期限までは今まで通りにご利用いただけます。

マイナンバーカードに健康保険証を紐付けた「マイナ保険証」をお持ちでない方には、今後は「**資格確認書**」が届くこととなりますが、健康保険証と同様にご利用いただけます。

12月以降、マイナ保険証でないと医療機関にかかれないなどのデマが流れていますが、それは全くのウソですので、ご安心ください。

**医療機関での「オンライン資格確認」は義務化されていますが**、当院でマイナ保険証を利用している方は約15%です。国が求めている利用率には全然足りません。この利用率が高くなると、診療報酬が高くなる(要するに収入が増える)のですが、マイナンバーカードの取得も、マイナ保険証の利用も任意ですので、強制はできません。

12月からは、訪問看護でもオンライン資格確認が義務化されます。在宅の患者さんで、マイナカードを持っている方は少ないと思います。訪問看護ステーションの仕事がさらに増えるようで心配です。

診察時には、下記のように「医療情報取得加算」という点数が加算されますが、12月から変更があります。11月までは、保険証利用の場合とマイナ保険証利用の場合で点数が異なりましたが、12月からは同じ点数になります。マイナ保険証を推し進めるのなら、点数差を大きくするのはと思うのですが、よくわかりません。とにかく当院にとってはさらなる減収です。

医療情報取得加算		11月まで	12月から
初診時	現行の保険証の場合	3点	1点
	マイナ保険証の場合	1点	
再診時 (3か月に1回)	現行の保険証の場合	2点	1点
	マイナ保険証の場合	1点	

**完全予約制です (072) 990-5820**

自動ドアを開ける時刻は、下記の通りです  
 午前診：午前8時 夕診：午後4時45分  
 (多少前後します) ご協力をお願いいたします。

毎月初回受診時には、健康保険証・医療証等をご提示ください。マイナンバーカード(マイナ保険証)も受付しています。  
 お薬手帳・健診結果・紹介状などをお持ちの方は、診察前に受付へお出しください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝	
午前8時半～	胃カメラ・エコー						×	水曜日の午前診は、胃カメラ・エコー等の検査優先ですが、空きがある場合に限り一般の診察を行います。  午後の検査は、都合によって行わない日がありますので、ご了承ください。  夕診は予約の患者さんが終わり次第、終了としますので、ご了承ください。
午前9～12	診察				診察			
午前診終了後	発熱外来							
発熱外来終了後	胃カメラ・エコー 大腸ファイバー							
午後5～7	診察				診察			
夕診終了後	発熱外来		×		発熱外来	×		